

市原宙翔さん（1998年生まれ）
出身高校 | 愛知県立愛知商業高等学校
■住所 愛知県名古屋市東区徳川1-12-1
■URL www.aichi-ch.aichi-c.ed.jp
■TEL 052-935-3480

明治大学 商学部卒業

なるためには
●**必要資格** / 公認会計士試験合格
●**主な進路** / 高校卒業→大学に進学→公認会計士試験に合格→監査法人にインターンシップを経て就職

会社から独立した第三者が確認することで融資をする銀行や投資家からの信頼が生まれる。

――高校時代

「高校で簿記に興味をもって、日商簿記2級を取得しました。公認会計士を目指しはじめたのは、卒業生によるセミナーで話を聞いたことがきっかけ。高校時代は部活動にも熱心に取り組み、そこで身についた忍耐力のおかげで環境に左右されることなく勉強に励むことができたと思います」

――大学時代

「公認会計士になるには会計学、監査論、経営学、企業法、租税法を学ぶ必要があります。大学1年のときにそれら全般を学んで日商簿記1級を取得しました。大学2年からは専門学校とのダブルスクール。大学3年で公認会計士試験に合格し、PwCあらた有限責任監査法人のインターンシップに参加しました」

――仕事内容

「大手企業が主要顧客であることに加え、将来、国際的に働ける可能性があることから、そのまま入社しました。財政状態や経営成績をまとめた書類である財務諸表の適正性をチェックし、内容に誤りがないことを保証する仕事です。売上を担当する人もいれば、人件費を担当する人もいて、分業で成り立っています。クライアントに対して、課題解決のための相談やアドバイスを行うことも仕事のひとつです」



――やりがい

「入社して今年で4年目。以前に比べてクライアントから、相談を受ける機会が増えました。監査業務はこちらから質問をして確認することが大半ですが、何か聞かれた際にはなるべくわかりやすく返すことを心がけています。『丁寧にありがとうございます』と言いただいた時はうれしいですね」

――メッセージ

「もし簿記が苦手でなければ、早いうちに日商簿記1級を取得することをおすすめします。公認会計士の試験に合格するためには勉強を毎日コツコツとやることが大事。日々の積み重ねが合格につながるはずなので、あきらめずに頑張ってください」



自分軸年表

18歳 卒業生によるセミナーを機に公認会計士の仕事を知り、目指しはじめる。

↓

21歳 公認会計士試験に合格。PwCあらた有限責任監査法人のインターンシップに参加。

↓

24歳 入社して4年目。自身の成長を感じながら、日々の監査業務に取り組む。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ！
http://amb100search.com



横井葉奈さん（2001年生まれ）
出身高校｜愛知県立中川青和高等学校
■住所 愛知県名古屋市中川区野田3-280
■URL https://nakagawaseiwa-h.aichi-c.ed.jp
■TEL 052-361-7457

なるためには
●必要資格／特になし
●主な進路／高校卒業→自動車を販売する企業に就職→ストアコンシェルジュ

お客様と営業・サービスをつなぐ架け橋として日々の仕事に取り組む。

――高校時代

「一番の思い出は部活です。ダンス部に所属し、部長を経験しました。人をまとめる力や傾聴力、まわりを見て行動する姿勢が身についたと思います。また、商品開発の授業では、資料を作ってプレゼンをしたりホームページを運営したりする機会もありました。このときの経験は仕事で役立っています。資格取得にも励み、日商簿記3級などを取得しました。就職先は、事務と接客、どちらも経験できる仕事を希望し、ホンダモビリティ中部に就職しました」

――入社当初

「自動車の知識も接客スキルも1から勉強していきました。電話対応は相手の顔が見えない分、言葉づかいや声のトーンなどを合わせるのが最初は大変でした。先輩上司の対応の仕方を見ながら経験を積み、吸収していきました」

――仕事内容

「お客様と営業、お客様とサービス（自動車整備士）のあいだに立ち、要件を汲み取って業務がスムーズに進むようサポートする仕事です。お店の顔にもなる職種なので、常に笑顔で元気に明るく接客するよう心がけています。事務仕事では、点検の受付、サービスの提案、保険の確認、各種伝票の入力作業をおこないます。ホームページでフェアや季節イベントの案内、お得なキャンペーン情報を発信するのも私の仕事です」



――やりがい

「接客をするなかで、お客様の笑顔が見られたり、『ありがとう』と言ってもらえたりすることがやりがいにつながっています。うまく連携ができたとき、営業やサービスの方からの感謝の言葉もモチベーションになっています」

――メッセージ

「新しく覚える専門知識が多いので、いろんなことに挑戦することが好きな人に向いている仕事だと思います。社会人になった今、学生のときに挑戦してきた経験がいろんな場面で役に立っていると感じます。みなさんも、ぜひ多くのことにチャレンジしてください！」



自分軸年表
18歳 ダンス部の部長を務め、人をまとめる力や傾聴力を養う。
↓
19歳 ホンダモビリティ中部に就職。自動車の知識、接客技術などを1から学ぶ。
↓
21歳 お客様と営業・サービスのあいだに立ち、笑顔で明るい接客を心がける。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ！
http://amb100search.com



神戸梨花さん（1999年生まれ）
出身高校｜愛知県立春日井泉高等学校
■住所　愛知県春日井市大泉寺町1059-1
■URL　https://kasugaiizumi-h.jp/
■TEL　0568-81-1885

春日井小牧看護専門学校 卒業

なるためには
●必要資格 / 看護師国家資格
●主な進路 / 高校卒業→看護系の専門学校または大学を卒業→看護師国家試験に合格→病院に勤務

一番大切なのは、事故を起こさないこと。看護師は、適当な気持ちが命に関わってしまう仕事。何より正確であることを大切にしています。

――高校時代

「看護専門学校への指定校推薦枠があると知り、春日井泉高校に進学しました。『人の役に立ちたい』という思いから、生徒会にも挑戦。文化祭では、全クラスの出し物を総括し、生徒の意見を聞いて、どこまで実現できるかを先生と話し合って段取りや調整をしました。大変でしたが楽しかったです」

――専門学校時代

「春日井小牧看護専門学校で3年間、看護師に必要な知識や実技を学びました。1年次は解剖学や生理学などの座学を、2年次からは臨地実習を中心に勉強。3年生の2月に看護師国家試験を受験し、卒業後、無事合格通知を受け取りました」

――入職当初

「春井市民病院に入職し、全体研修の後、希望していた外科病棟へ配属。新人で何もわからない状態で、担当の患者さんに『退院調整』という介護保険や在宅サービス利用の手続きなどが必要になり、とても苦労したのですが、おかげで大きく成長できたと思っています」



――仕事内容

「医師の診察や治療のサポートが私の仕事です。患者さんの病態が常に変化するため、検査や緊急手術が入り、予定通りに仕事が進む日はありません。想定外の出来事が起きたときも、専門学校時代に学んだ知識のおかげで、適切なケアができていると感じます。大切にしているのは、事故を起こさないこと。看護師は『まあいっか』という適当な気持ちが命に関わってしまう仕事です。何より正確であることを大切にしています」

――やりがい

「『ありがとう』と言われたり、名前を覚えてもらえたりしたときはやっぱりうれしいです」

――メッセージ

「責任感があり、人と関わることが好きな人に向いている仕事です。高校時代は、ぜひたくさん資格を取ってください。資格取得のために勉強をする習慣は、きっと今後も役に立ちますし、ビジネスマナーは、社会に出てから必ずあなたを助けてくれますよ」



自分軸年表

18歳 生徒会に打ち込んだ高校時代。1つしかない指定校推薦枠を勝ち取る。

↓

21歳 3年間看護を学び、看護師国家資格を取得。春井市民病院に就職。

↓

24歳 患者さんだけでなく同じ病棟で働く仲間も気に留めながら、業務に励む。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ！
http://amb100search.com



長野渚沙さん（2000年生まれ）
出身高校 | 愛知県立一宮商業高等学校
■住所 愛知県一宮市文京2-1-7
■URL www.ichinomiya-ch.aichi-c.ed.jp
■TEL 0586-73-7191

なるためには
●必要資格 / 特になし
●主な進路 / 高校卒業→総合スーパーに就職→研修を受ける→デリカ部門に配属

心を込めて商品を製造・販売し、お客様の食卓を彩り豊かにすることが私たちの仕事。

―高校時代

「サッカー部に所属し、ほぼ部活の思い出しかないですね。勝利に向かって仲間と団結することの大切さを学ぶことができました。簿記の勉強にも力を入れ、全商1級、日商3級を取得することができました。高校卒業後は、イオンリテールに就職。みんなから『笑顔が長所だね』と言われていたので、接客の仕事に興味をもち、就職先を決めました」

―入社当初

「研修では、お客様対応や電話対応などの基礎を学びました。私の所属する食品部門は、農産、畜産、水産、グロサリー、デイリーフーズ、デリカなどに分かれています。最初は果物や野菜を販売する農産を担当しました。常に新鮮な商品を提供するためには、回転率を上げる工夫が重要。お客様が求めている商品の選定、ポップや陳列など購入しやすい売場づくりなどを学びました」

―仕事内容

「お客様の食卓を彩り豊かにする仕事です。現在、私はデリカ部門を担当しています。お客様が求めている商品の傾向を数字から判断し、商品の材料発注、商品の製造、売場づくりをおこないます。チームのメンバーを、役割ごとに時間内でどう配置するかを考えることも重要な仕事のひとつです。運動会などの学校行事、ひな祭りやクリスマスなどの年間イベントにも注目して、お客様へのアプローチを考えます」



―やりがい

「お客様に私の顔を覚えてもらえたり、『また来たよ！』と言ってもらえたりするとやりがいを感じます。選定した商品が、自分の読み通りに売れたときもうれしいですね」

―メッセージ

「商品の製造も販売も、会社のお金でおこなっています。無駄や廃棄のないよう、自分ごとのように考えられる人に向いていると思います。高校時代は、仲間と何かを成し遂げる経験をしてほしいです。そして、いろんな人と意見交換をして視野を広げてください！」



自分軸年表

18歳 部活漬けの高校生活。仲間と団結して部活に取り組む。

↓

19歳 高校卒業後、イオンリテールに就職。研修後、農産部門へ。

↓

22歳 デリカを担当。日々の仕事を通して、お客様の食卓を彩る。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ！
http://amb100search.com



市川奈央さん（2003年生まれ）
出身高校 | 愛知県立半田商業高等学校
■住所 愛知県半田市白山町2-30
■URL www.handa-ch.aichi-c.ed.jp
■TEL 0569-21-0251

なるためには
●必要資格 / 特になし
●主な進路 / 高校卒業→製造関係の企業に就職→製造技術、知識を学ぶ→適材部署に配属

本気でやりたいと思った道に進んでほしい。自分で決めた道だったら、つらいことがあっても頑張れるはず。

――高校時代

「部活中心の高校生活でした。中学から始めたバドミントン部に所属し、切磋琢磨しながら練習に取り組みました。でもそれが思うような結果につながらず、悔しい思いをすることも多かったです。いくら悩んでも結果は結果。割り切って、『足りなかった部分を次はもっと頑張ろう』と前向きに物事を捉えられるようになりました」

――就職について

「進路に悩んでいたとき、愛三学園生の求人票を見つけました。学園生と聞くと工業系で男性のイメージが強かったのですが、女性の募集があったので興味をもちました。もの造りという未知の分野に挑戦してみたいという思いが高まったことが進路を選んだきっかけです」

――仕事内容

「学園生は、将来リーダーとなる人材育成のために1年かけて指導してもらいます。座学では、製図、機械や電気について、TPS（トヨタ生産方式）など、働くうえで重要な知識を学びました。図面を初めて描けたときは感動しましたね。実習では、旋盤やフライス盤などを使って金属加工をおこないます。加工したものを何種類ものヤスリを使って、0.01mm～0.03mm内の精度に仕上げていきます。その精度を出すのに苦戦しましたが、練習を繰り返してできるようになりました」



――目標

「入社当初の自分と比べると、複雑な製図が描けるようになったり、人前で堂々と発表したりできるようになりました。コミュニケーション能力も向上したと感じます。今後は、身につけた技能を発揮して仕事と向き合っていきたいです。そして信頼される人間になり、配属後は、後輩を指導できるように成長していきたいです」

――メッセージ

「まわりと意見が食い違うことがあるかもしれませんが、最終的には、自分が本気でやりたいと思った道に進んでほしいです。自分が決めたことだったら、つらくても頑張って乗り越えられると思いますよ」



自分軸年表
18歳 求人票の中から選び、高校卒業後、愛三工業に就職。
↓
19歳 日々成長を実感しながら、製造技術や専門知識を身につける。
↓
20歳 リーダーを目指し学んだ技能・知識を実践する。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ！
http://amb100search.com



会社にとってなくてはならない「縁の下の力持ち」。社員のみなさんが働きやすい環境を整える。

後藤大輝さん（2000年生まれ）
出身高校｜愛知県立東海樟風高等学校
■住所 愛知県東海市大田町曽根1
■URL www.tokai-ch.aichi-c.ed.jp
■TEL 0562-32-5158

南山大学 経済学部卒業

なるためには
●必要資格／特になし
●主な進路／高校卒業→大学に進学→国際経済と語学を学ぶ→総務経理として企業に就職

――高校時代

「テストは9割くらいが100点で、高校時代に一番打ち込んだものといえば勉強ですね。真面目な生徒だったと思います。資格取得にも励み、日商簿記2級、ITパスポートなども取得しました。高校卒業後、南山大学に進学しました」

――大学時代

「国際経済や語学を中心に学びました。留学生が多かったので、積極的に話しかけて実践的に学ぶことができたと思います。フィリピンへの短期留学の成果もあり、TOEICの点数も200点ほど伸びました。就活の軸は、簿記やパソコンなど、これまで学んできたことをいかせる仕事。卒業後、木製家具の企画開発などをおこなうカリモク皆栄に就職しました。海外にも拠点があるので、海外に配属が決まった際は語学力をいかしたいと思っています」

――仕事内容

「総務の仕事は、会社にとってなくてはならない『縁の下の力持ち』。社員のみなさんが働きやすい環境を整える仕事です。勤怠管理、給与計算、請求書の処理、決算書など経営資料の作成、社会保険など各種申請手続きをおこなっています。まだまだ紙で進む仕事が多いので、積極的に提案をして電子化を進めています。自分の提案が採用され電子化されたものもあるのですが、それが効率化や生産性の向上につながっているとうれしいですね」



――やりがい

「1年目に企業活動基本調査、経済構造実態調査など、各種調査の対応をしました。本来は本社の経理がやる仕事なのですが、経験して成長したいと思い、お願いしてやらせてもらったのです。調査が完了したときの達成感は大きかったですね」

――メッセージ

「簿記とパソコンスキルは勉強しておいたほうがいいです。タッチタイピングができると重宝されますよ。1年目は、失敗することも楽しんでください。上司が支えてくれるので恐れることはありません。失敗の数だけ挑戦したということ。それが成長につながるはずです」



自分軸年表

18歳 勉強に熱中した高校時代。様々な資格を取得。卒業後、南山大学へ。

↓

22歳 国際経済や語学を学ぶ。卒業後、カリモク皆栄に就職。

↓

23歳 縁の下の力持ちとして、日々の業務を通して会社経営を支える。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ！
http://amb100search.com



江坂真菜さん（1996年生まれ）
出身高校 | 愛知県立岡崎商業高等学校
■住所 愛知県岡崎市栄町3-76
■URL www.okazaki-ch.aichi-c.ed.jp
■TEL 0564-21-3599

至学館大学 健康科学部健康スポーツ科学科卒業

なるためには
●必要資格 / 特になし
●主な進路 / 高校卒業→大学に進学→製造関係の企業に就職→人事部に配属

失敗を恐れてやらないより、失敗してもいいから何でもチャレンジしてほしい。

――学生時代

「商業高校だったこともあり、簿記が印象に残っています。初めは苦手でしたが、先生の教え方が上手で勉強が楽しくなり、日商簿記2級を取得することができました。高校時代は体操競技に熱中したことも思い出の1つです。至学館大学に進学したのも体操競技を続けるためです。大学では、中・高体育教員免許の勉強をしつつ、身体の健康や心理学を学びました。現在の仕事でも、教育計画を立てる際や、若手社員をフォローする際にいかされています」

――入社当初

「就職先は両親と同じ製造業で探しました。ワークライフバランスを考え、私に合っていると思ったのが、自動車部品のサンバイザーなどの開発・製造をおこなう共和産業でした。最初は現場研修にて、検査、組付などを経験しました。その経験は現在の採用業務でも役立っており、企業説明会では、現場での経験をいかして話しています」

――仕事内容

「採用業務も含めて人材育成をする仕事です。各部署から『こういう人材が必要』という要望がくるので、求人票を作成し、ハローワークやエージェントなどを使って採用活動をおこないます。書類選考や面接の日程調整など、採用試験をとりまとめる責任者でもあります。採用後は、社外の協力会社と一緒に階層別や安全についての教育プロジェクトを実施します」



――やりがい

「最初は、社員教育プロジェクトがうまく進められるか不安でいっぱいでしたが、無事に終わり、アンケートで『教育が役立った』『実施してくれてよかった』という言葉を見るとうれしいです。また、採用した新入社員が活躍していると報告を受けたときもうれしいです」

――メッセージ

「学生時代は、今しかできないことに挑戦することが大切。失敗を恐れてやらないより、失敗してもいいから何でもチャレンジしてほしいです。最初の一歩を踏み出すのには勇気がいりますが、ぜひ踏み出してください。心配はいりません、人生なんとかなりますよ！」



自分軸年表

18歳 簿記の勉強が楽しくなり、部活と勉強に励んだ高校時代。

20歳 至学館大学に進学し、身体の健康や心理学などを学ぶ。卒業後、共和産業に就職。

26歳 現場研修後、人事部署に配属。現在は、採用業務、社員教育業務を担当。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ！
http://amb100search.com



鶴見紋音さん（2003年生まれ）
出身高校 | 愛知県立豊橋商業高等学校
■住所 愛知県豊橋市向山町官有地
■URL www.toyohashi-ch.aichi-c.ed.jp
■TEL 0532-52-2256

なるためには
●必要資格 / 特になし
●主な進路 / 高校卒業→製造関係の企業に就職→安全に対する意識を学ぶ→発電オペレーター

設備の維持管理、巡回点検を通して各工場にエネルギーを安定供給し、製造現場を陰で支える。

――高校時代

「バレー部の活動を通し、まわりを見る視野の広さが身についたと思います。日商簿記、情報処理検定などの資格も取得しました。運動部だったので、デスクワークより体を動かす仕事が向いていると思い、製造系の企業を選択。家から通いやすく福利厚生が充実していたこともあり、三菱ケミカルに就職しました。部活で三菱ケミカルの体育館を使わせてもらっていたので愛着もありました」

――入社当初

「研修では安全に対する意識を学びました。座学で聞くだけだと実感がわかないので、VRで事故につながる要因を体験して学んだことが印象に残っています。動力課に配属され、最初に任されたのは巡回点検。発電機やボイラーなどの設備に異常がないかをチェックして回ります。通常の状態を把握しておかないと、ちょっとした異常に気づけませんからね」

――仕事内容

「設備の維持管理、巡回点検を通して、製品を製造する事業所内の各工場にエネルギーを安定供給しています。製造現場を陰で支える仕事です。異常を発見したときは、設備技術部と連携して修理をします。雷や台風などの災害時は電気が途絶えてしまう可能性があるので、天気のチェックも欠かせません。事前に対策をおこないます」



――やりがい

「設備の知識を覚えるのは大変ですが、難しい内容ほど理解できたときに達成感を感じます。今はまだ設備に異常があっても、自分ひとりで考えて行動することができません。経験を積み、自分で原因を突き止めて臨機応変な対応ができる発電オペレーターになりたいです」

――メッセージ

「将来のことを考えるのはいいことですが、あまり先のことまで考えすぎず、高校生活を送っている『今』を大切にしてほしいです。今を大切に生活することで、それが自然と自分の力になっていることも多いですよ。積極的にいろいろなことへ挑戦してください！」



自分軸年表

17歳 部活を通し、あいさつの大切さを学ぶ。広い視野も身につける。

↓

18歳 デスクワークよりも体を動かす仕事が向いていると思い、三菱ケミカルへ。

↓

19歳 臨機応変な対応ができる発電オペレーターをめざし、日々の仕事に取り組む。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ！
http://amb100search.com



水野新基さん（1998年生まれ）
出身高校 | 名古屋市立名古屋商業高等学校
■住所 愛知県名古屋市千種区自由ヶ丘2-11-48
■URL www.nagoya-ch.ed.jp
■TEL 052-751-6111

名古屋外国語大学 現代国際学部卒業

なるためには
●**必要資格** / 簿記等基本的な資格
●**主な進路** / 高校卒業→大学で企業分析を学ぶ→海外留学を経験し、視野を広げる→メーカーに就職

情報を整理して新機種開発の採算性や課題を明らかにし、経営判断に必要な情報を提供する。

――高校時代

「所属していたバスケ部では部長を任され、高校生活は部活漬けの毎日。勉強や資格取得にも励み、全商は6種目1級、日商簿記2級、FP3級などの資格を取得しました。英語が得意だったことや海外に興味があったこともあり、名古屋外国語大学に進学しました」

――大学時代

「企業分析のゼミに入り、財務報告書などの数値を競合他社と見比べて、企業の強みや今後の動きなどを分析しました。印象深いのは、留学プログラムに合格して3年次にアメリカへ留学したこと。カリフォルニア大学で学んだのち、フロリダディズニーのキャストとしても働き、ホスピタリティーなどが身につきました。また、海外生活を通して、文化や考え方などの多様性を学び、自分の視野が大きく広がったと感じます」

――仕事内容

「現在は、総合電機メーカーである三菱電機で働いています。経理部原価課に配属され、主にエアコン事業や冷蔵庫事業を担当しています。仕事としては、事業計画策定、事業損益管理、製品開発会議が大きな柱。新製品の開発に際し、営業部からは目標販売台数と売価情報、製造部からは材料費や開発費用などのコスト情報を収集します。その情報をもとに損益試算を行うことで、新機種開発の採算性や課題を明らかにし、経営判断に必要な情報を提供しています」



――やりがい

「営業部、製造部と会議をする際、私が算出した資料をもとに会議がスムーズに進んでいくとやりがいを感じます。当社は海外拠点が多いので、将来的には海外の駐在所で経理として働くのが目標です」

――メッセージ

「簿記やPCなど基本的な学習は必須であり、高校時代に身につけた力は大学での学習や就職後の仕事に役立ちます。海外勤務を希望するなら、『海外に行きたい』という意思を発信することが大切。何事も自分の意思を発信し続けることで、夢の実現が近づくと思います」



自分軸年表

18歳 海外に興味があり、名古屋外国語大学に進学。

21歳 海外留学を経験。多様性を実感し、視野が広がる。

24歳 三菱電機の経理部に配属。事業計画策定、事業損益管理などに携わる。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ！
http://amb100search.com



今は母校の教諭(専任)として働いています。自分が育った環境なので、何か恩返しをしたいです。

尾﨑直さん(1994年生まれ)
出身高校 | 名古屋市立若宮商業高等学校
■住所 愛知県名古屋市天白区古川町76
■URL www.wakamiya-ch.nagoya-c.ed.jp
■TEL 052-891-2176

愛知学院大学 商学部卒業

なるためには
●必要資格 / 教員免許
●主な進路 / 高校卒業→大学に進学→教員免許を取得→教員採用試験に合格→高校教諭

——高校時代

「高校2年でコースが分かれるのですが、両親のすすめもあり簿記を専門に学ぶ『会計コース』を選びました。簿記以外には、経済活動と法律の勉強もしました。一時は事務職の就職を考えていたのですが、母と見ていた大学紹介に書いてあった『教員免許』の文字が光って見えて、就職から進学へ進路を変更。愛知学院大学商学部に進学しました」

——大学時代

「商業科の教諭をめざすにあたり、日商簿記2級の取得を目標にしました。高校で勉強した内容ですが、1から学び直しを積極的にした覚えがあります。大学が開催する講習会や補習にも参加しました。教職課程を受講して教員免許を取得した後、教員採用試験に合格して今は母校の教諭(専任)として働いています」

——仕事内容

「自分が育った環境なので、母校には何か恩返しをしたいです。生徒が卒業するときに、その学年の生徒全員と関われるようになりたくて1年の担任を希望しました。今年度から担任をもっています。主な授業は、簿記、ビジネス基礎、情報処理など。自分も商業生だったので、指導するときに『何でわからないの?』とはならず、『私も苦手だったな…』と重ねる場面も。難しい分野をわかりやすく教えることを心がけています」



——やりがい

「『先生!わかった!』と言って笑ってくれる生徒の顔を見るたびに、この仕事に就いて本当によかったと思います。めっちゃ可愛いんですよ。あとは、生徒の悩み相談に乗ることもあるのですが、生徒が『こうしてみよう』と考える手立てになれていたらうれしいです」

——メッセージ

「高校時代に所属したバスケットボール部で、あきらめずに実現するまで挑戦することの大切さを教えていただきました。そのおかげで、教員採用試験にも挫けず挑戦できたと思います。みなさんも、掲げた目標をあきらめずに頑張ってください」



自分の歩み

18歳 教員免許を取得するため、愛知学院大学に進学。

↓

22歳 簿記分野を1から学びなおす。教職課程を受講し、教員免許を取得。

↓

29歳 母校である若宮商業高校にて、教諭(専任)として勤務。

先輩のインタビューをもっと見たい方は、WEBサイトへ!
http://amb100search.com



AMBITIOUS #009
中部電力パワーグリッド株式会社
送電線保守

好奇心と挑戦心

出身高校/愛知県立愛知総合工科高校
■住所　名古屋市千種区星が丘山手107
■URL　aichi-te.aichi-c.ed.jp
■TEL　052-788-2020
出身高校

紹介企業情報/
中部電力パワーグリッド株式会社
■住所　名古屋市中区千代田2-12-14
■URL　powergrid.chuden.co.jp
■TEL　052-951-8211
企業情報

――高校時代

「学科は電気科を選んだのですが、電気と機械、両方の知識を身につけたいと思い、部活は機械技術部に入りました。授業で電気の理論を学び、機械の構造などは部活で学ぶ感じです。授業では、電気配線や電気理論、発電理論などを学びました。部活では、工作機械を使って加工をしたり、機械部品の設計図を作図しました。ロボット相撲の大会に出たことも思い出に残っています」

――入社当初について

「部門が家庭などに電気を送る『配電』と、発電所で作られた電気を変電所に送る『送電』に分かれるのですが、私は送電を選びました。電気の取扱についての勉強、鉄塔を登るための高所作業の研修など、最初は学ぶことばかりでした。指導員からは、『私たちの仕事は電気をお客さまに送ること。安全で安定した電気を送ることが重要』だと教わりました。送電線と配電線は電気の道です。それを保守するという、とても需要な役割を担っているという意識が養われました」

――仕事について

「みなさんの仕事や日々の生活を守る仕事です。電気を使うものって身近に溢れていますよね。スマホやパソコン、照明をはじめとする、様々な製品とその製造に欠かせない電気を保守する仕事です。私はそのなかでも、工場や大規模ビルなど大きなエネルギーを必要とする場所へ電気を供給する仕事を担当しています。具体的には地中線保守業務です。鉄塔が立てられない都心部の地下には電気ケーブルを通す管路があるのですが、地下通路に降りてそのケーブルに異常がないかを目視点検しています。異常があったらメンテナンスをおこないます。ケーブルの接続点は故障リスクが高いので、見逃しがないよう特に注意して点検をします」



――やりがい

「日々の業務に取り組むなかで、みなさんの生活に不可欠なライフライン事業に携われていることに誇りを感じます。電気の安定供給を守ることで、みなさんの生活基盤を支えられることがうれしいですね。地下から都心部の生活を支えている、正に縁の下の力持ちです」

――メッセージ

「技術職だと、工業高校か理系大学の卒業生が多いですね。学校で学んだ専門知識をベースにして、社会に出てからは実践的に学んでいきます。高校時代は、チャレンジ精神をもって何事にも取り組んでほしいです。私も高校は電気科に入りましたが、機械系のことも学んでみたいという思いもあって機械技術部に入りました。みなさんも、やりたいことがあるなら、ぜひ挑戦してください。社会で求められるのは、一歩を踏み出す勇気と挑戦する気持ちです」

山本裕太郎さん
2000年生まれ
中部電力パワーグリッド株式会社 勤務



自分年表

18歳 電気と機械について学ぶ。高校卒業後、中部電力パワーグリッドに就職。
↓
19歳 送電部門に配属。電気工事について学ぶ。
↓
22歳 地下通路で電気ケーブルの巡視業務に携わる。電気を安定供給することで生活基盤を支える。



AMBITIOUS #010
株式会社新来島豊橋造船
船舶製造技術者

一日一歩!!

出身高校/愛知県立豊橋工科高校
■住所　愛知県豊橋市草間町官有地
■URL　toyohashi-th.aichi-c.ed.jp
■TEL　0532-45-5635
出身高校

紹介企業情報/株式会社新来島豊橋造船
■住所　豊橋市明海町22
■URL　www.toyozo.jp
■TEL　0532-25-4111
企業情報

――高校時代

「ハンドボール部に所属し、1年からレギュラー入りして練習に打ち込む日々でした。3年はキャプテンとして、みんなの意見をまず聞くこと、そこからチームとして最適な方法を選択していくチームワークを学びました。機械科だったので、溶接や機械加工などを中心に学びました。新来島豊橋造船に入社したのは、高校で学んだことが生かせるのはもちろん、工場見学で初めて全長200mもある船の建造を見て、本当に人間が造れるのだろうかと感動したことがきっかけです」

――入社当初について

「入社後は、3ヶ月の研修を受けて、船の建造基礎や社会人マナーなどを学びました。その後、外業課に配属され、班長のもとで基本的な機械の操作方法を教えてもらいました。造る船は1つひとつ完全オリジナルのため、同じブロック、同じ種類の船でも仕事内容は変わってきます。なので、ひとつの船が完成するごとに『次はもっと改善して効率よく作業ができるようにしよう!』と考えるよう心がけています」

――仕事について

「私が所属している外業課では、加工部門が造ったパーツを実際に自動溶接機と作業員の溶接で部品やブロック同士を組み合わせて船のカタチに制作していきます。船の底から徐々に外枠と積み上げられてカタチになっていくのを見るのはわくわくする瞬間でもあります。配属されてからは、フォークリフトと高所作業者の資格を取得。日々、船の建造に必要な技術や知識を学んでいます」



――やりがい

「船を建造するうえでは、お客様との契約で決められた期日までに完成させる必要があります。屋外で作業をしているため、雨や風などの天候にも左右されますし、誰かが休みになるとスケジュール通りに進まないこともあります。それを乗り越えて、完成した船が海に出たときは非常に達成感が得られます。豊橋の工場では、目の前にお客様の自動車運搬船が稼働しているのを見られ、自分が携わった船が社会に貢献していると間近で感じるのもやりがいにつながっています」

――メッセージ

「新人研修や配属後に適宜必要な資格は取得するため、入社前に必要となる資格はありません。工業高校で溶接や機械加工について学んでおくと入社後の研修はもちろん、その後の仕事でも役に立つと思います。学生時代は、何事も諦めずにまずは挑戦することが大切。最初は興味がないことでも、その過程で好きになるかもしれませんし、挑戦したことが自信になるからです。高校生のみなさんは、自分の可能性を狭めずに何事にも挑戦してみてください」

鈴木貴士さん
1995年生まれ
株式会社新来島豊橋造船 勤務



自分年表
- 18歳　ハンドボールに熱中。キャプテンとしてチームワークを育む。
- 19歳　株式会社新来島豊橋造船に入社し、先輩から船の建造の基礎を学ぶ。
- 27歳　花形の外業課で知識や技術を高め、現在は後輩育成にも力を入れる。



AMBITIOUS #011
株式会社豊田自動織機
製造部（組立）

いろんなことに挑戦しよう！

出身高校/愛知県立豊田工科高校
■住所　豊田市竹元町南細畔３
■URL　toyota-kouka.jp/tkk/
■TEL　0565-52-4311

紹介企業情報/株式会社豊田自動織機
■住所　刈谷市豊田町2-1
■URL　www.toyota-shokki.co.jp

―高校時代
「早く就職して社会に出たいと思っていたので、実践的な学びをするために工業高校へ進みました。3年間で熱心に取り組んだのは資格取得。危険物取扱者乙種4類、工事担任者DD第3種、CAD利用技術者試験などの資格を取得しました。いま働いている現場でも役に立っています」

―入社した理由
「高校3年のときにデュアルシステム（※）を利用し、週1日、豊田自動織機に半年間通いました。この経験を通じて、モノづくりの楽しさを改めて実感。指導員の方の人柄もよかったので、ここなら楽しく働けると思い、高校卒業後は豊田自動織機に就職しました。まず1年かけて技能専修学園で基礎技能と精神力を鍛えられ、その後、現場に配属されました。技能専修学園では、旋盤やフライス盤を使った加工技術、ガス溶接やアーク溶接などを学んでいきます。有機溶剤業務、特定粉じん作業者、振動工具取扱作業者などの資格を取得しました」

―仕事について
「カーエアコン内の心臓部に当たるのが電動コンプレッサー。その電動コンプレッサーを駆動させるモーターの組み立てをしています。様々な素材を加工し、組み付けてモーターを作っていくのですが、私はその製造ラインの管理を担当しています。設備が常に正常に動くよう整備をしたり、人材育成をしたりするなど、作業者が安全に高精度なモノづくりができる環境を整えることが仕事です。心がけているのは『安全第一・品質第二、生産第三』。生産への焦りをおさえ、安全と品質を優先することが結果的に効率的な生産につながることを、日頃から職場で伝えるようにしています」



―やりがい
「暑い国でも寒い国でも、安全・快適に自動車を利用できるよう涼風を送る。そのための装置を製造しています。自分が携わったコンプレッサーの自動車が走っている姿を見たときはうれしい気持ちになります。また、不具合を調査して対策し、結果が生産数など目に見えるかたちで表れたときもうれしいです」

―メッセージ
「自分がやりたいことを見つけて目標を立てること。それに向かって前向きに頑張ってください。資格取得でもいいので、いろんなことに挑戦していくことが大切。就職してからだと忙しくて挑戦できないかもしれないので、高校時代に資格を取得しておくと任される仕事の幅も広がりますよ。みなさんには後悔のない3年間を送ってほしいです。『あのとき、もう少し頑張っていれば…』、そんな思いをしないよう全力で何事にも取り組んでください！」

中島隆寛さん
1990年生まれ
株式会社豊田自動織機 勤務



自分年表
- 18歳：デュアルシステムを利用し、週1日豊田自動織機に通う。
- 19歳：豊田自動織機に就職。技能専修学園で、加工・溶接技術、知識を学ぶ。
- 32歳：コンプレッサーのモーターの組み立てを担当。ドライバーが快適に自動車を利用できるよう日々の仕事に励む。

※学校と企業が連携し、毎週1日企業へ出向いて実践的な就業訓練を受ける教育システム



AMBITIOUS #012
株式会社ヒサダ
製造部（ロール）

感謝

出身高校/愛知県立刈谷工科高校
■住所　刈谷市矢場町2-210
■URL　kariya-te.aichi-c.ed.jp
■TEL　0566-21-2227
出身高校

紹介企業情報/株式会社ヒサダ
■住所　安城市里町三郎11
■URL　hisada-g.co.jp
■TEL　0566-97-9281
企業情報

―高校時代

自動車科に入ろうと思ったのは、中学3年のときに『車の見た目』に興味をもったからです。その後、自動車科に入ればいろいろ知ることができるのではないかと思い入学しました。また、野球部に所属し、キャプテンを経験しました。そこで、リーダーシップで部員をまとめることや引っ張っていくことの大切さや大変さなどを学び、責任感を養うことができたと思っています。

―入社した理由

『ヒサダ』という会社を知ったのは高校での求人でした。自動車関係の会社に就職したいという思いと、野球を続けることができる会社という点で野球部があるヒサダを選びました。野球部に力を入れているというのが、私のなかでは大きなポイントでした。

―仕事について

プレス機を使って車のドア回りのパーツを製造しています。具体的には、コイルを流して製品にあった型にプレスしていくという作業を管理しています。出来上がった部品がある程度溜まると、次の工程に引き渡します。仕事をするうえで気をつけていることは、まずは『安全第一』です。危ないと思ったらすぐ手を止めることと、助けを呼ぶこと、この2点を意識しています。もうひとつ気をつけていることは、企業のモットーである『品質』の重視です。出来上がったパーツに傷は付いていないか、ごみは付いていないか、材料が反っていないかなどを重点的にチェックしています。また、私がしている仕事内容には直接関係はないのですが、現場を改善していくうえで溶接を必要とする作業が生じることがあります。そのときは、高校時代に学んだ溶接の技術がいかされていることを感じます。



―やりがい

自分の作った部品が次の工程で自動車のかたちになって、その自動車が街中を走っています。少しでも自分が携わった自動車が、誰かの生活の役に立っている姿を見るとうれしい気持ちになります。安全に気持ちよく乗っていただけるように高品質なモノづくりを心がけています。そこをしっかり意識して守っているからこそ、携わった自動車が走っていることがやりがいにつながるのだと思います。

―メッセージ

先々のことを考えすぎず、純粋に学校生活の『今』を楽しんでいくのがいいのではないかと思います。私もそうですが、学生のときに身につけたこと、学んだことは、意図せず自分を助けてくれることもあります。だからこそ、『今』できる、むしろ『今』しかない時間を大切にし、さまざまなことを経験していくことが今後につながる財産になると思います。

北代天飛さん

2001年生まれ
株式会社ヒサダ 勤務

自分年表

- 16歳 ↓ 自動車の見た目に興味をもち、刈谷工科高校自動車科に進学。
- 19歳 ↓ 本格的に野球を続けられる環境に魅力を感じ、ヒサダに就職。
- 20歳 高品質なモノづくりに携わることに誇りを感じ、日々の仕事に取り組む。

